



## みんながヒーロー！

学校長 道本 美月

抜けるような青空のもと、子供たちの一挙一動に、真剣なまなざしに、応援の歓声に、すべてに感動を覚えた運動会でした。

保護者の皆様には、最後まで温かいご声援をありがとうございました。

普段とは、ひと味もふた味も違った子供たちの姿を見るにつけて、「運動会はやっぱり最高の授業だなあ」と感じた1日でした。

プログラム最後の組体操、安室奈美恵さんの「HERO」の歌詞に合わせて見事な演技の披露が出来ました。最後の演技、ピラミッドが完成した瞬間、会場全体の空気が変わり、時間が止まったような感じを覚えました。本当に感動的でした。まさに、子供たち、教職員、保護者の皆様、地域の皆様が心ひとつに一体となった瞬間だったと思います！

子供たち一人ひとりが、それぞれに与えられた役割を力いっぱい出し切った運動会。

今年は、天候不順で色々なことがありましたが、みんなで乗り切れた充実感がいっぱいの運動会。まさに全ての子供たちがヒーローでした。みんなに賞賛をおくります。



海外からの学校交流を今年もおこないます。

10月31日(水)にマレーシアから小学校5・6年生20名を迎えて、学校交流を行います。

また、11月1日は「世界津波の日」にちなんでも和歌山市一斉に訓練を行います。

その避難訓練の様子を、外務省、和歌山県国際課の依頼を受けて、インドネシアのテレビ局取材が入ります。



## 秋の到来 読書に親しもう

いつの間にか朝夕はめっきりと気温が下がり、さわやかな秋がやってきました。  
学校は1年のちょうど折り返しの時期です。行事もこれから11月にかけてたくさんありますが、秋の夜長の時間を読書の時間に使ったり、趣味に取り組んでみたりできると良いですね。和歌山市では平成24年に「うちどく」の取り組みを始めました。

### そのうち「徳」する うちどく(おうちで読書)のすすめ

#### 「うちどく」とは？

子どもを育てる世代の家庭で、本を中心に子どもといっしょに読書する時間をもつ取組を「おうちで読書」、略して「うちどく」といいます。

#### 「うちどく」の方法は？

特にきまりはありません。家庭の事情や子どもの発達に応じて、30分から1時間程度、テレビを消して、パソコンを閉じて、家族一緒におうちで読書する習慣を定着させることを願うものです。

- ・毎月1日を「うちどく」の日に制定していますが、各ご家庭で日にちや曜日を決めてもいいと思います。是非参考にしてみてください。

- ・最近、「スマホを見続けているだけで、集中力が低下します。」という新聞の記事を、スマホのデジタル版の新聞で読んでいる自分に苦笑いしました。



### 校長室「ほっとプレイス」通信

\* 9月に5年生を招いて、校長室給食をしました。話題が豊富な5年生と会話が弾みました。次回は4年生を予定しています。年度末までに全学年と一緒に給食を食べるのを楽しみにしています。

\* 10月24日は本校の研究発表会です。理科の研究校として長年取り組んでいます。この間、「総合的な学習の時間」の調べ学習に校長室に来てくれたグループと、宮北小学校の沿革史を読んでいると、大正15年にすでに理科の研究授業をしていたことが分かりました。歴史の重みを感じました！